



モンテッソーリ教育の考察例

新緑の美しい季節になりました。

新型コロナ感染拡大が長期化する中、

安全保育に取り組んでいただきありがとうございます。

わが園では、モンテッソーリ教育を少しずつ導入していきます。

それにあたり、モデルとなる小俣幼児生活団の大川繁子先生の著書

「9 2歳の現役保育士が伝えたい親子で幸せになる子育て」

はもう読まれましたか？是非読んでみてください。

今回一つの事例をあげ、各園に考察していただきました。

事例)

指スタンプでの製作遊びを、夢中になって取り組むAちゃん。

人差し指を使って丁寧に指に着いた絵具を画用紙につけていく。

次の活動が戸外遊びだったので、保育士が

「Aちゃん、もうお外に行くから終わろうか？」

と声を掛けた。だが、Aちゃんは活動に夢中になって止めようとはしなかった。

保育士は「あとで夕方またできるようにするから、今は片づけようか？」と声を掛け、

Aちゃんの指を絞ったタオルで拭き取り、手洗い場へと誘った。

Aちゃんは何も言わずに手を洗い、次の活動に移った。



考察)

*きれいな色だね。いっぱいしたね。など充実感や達成感、気持ちに寄り添い共感する。

*〇〇するから片付けよう。ではなく子どもが行こうかな。と思えるような声掛けをする。

*保育士が一方的ではなく、納得して次の活動に移れるように関わっていく。

*活動を一つにしておく

声かけは、命令口調ではなく、

～していませんか？

～してくれると嬉しいな。

など、一人の人間として、丁寧な口調を心がけましょう！

今日から実践していきましょう。

理事長：石野

おすすめの公園

①みきっこランド

所在地：三木市福井字2475-5

駐車場から遊具まで近く、大人から子どもまで家族全員で楽しめる公園です。
遊具も年齢別に分かれているので小さいお子さんでも安心して遊べます。



②しあわせの村

所在地：神戸市北区しあわせの村1-1

とても広く、遊具もたくさんあるため、1日中遊べます。
公園だけではなく、バーベキュー場もあるのでお出かけの際には是非！



③ひまわりの丘公園

所在地：小野市浄谷町1545-321

大きい遊具がある場所には噴水もあるのでこれからの季節にピッタリ！
公園だけではなく、夏にはひまわり、秋にはコスモスがきれいに咲いています。



タケノコ

筍



おすすめの食べ方

たけのこご飯：うまみ成分が凝縮

おひたし：美味しいとこどり

お刺身：新鮮な筍ならではの。

疲労回復に良い食材ですが、食べ過ぎるとアレルギーに似た症状が出るので要注意です。

遊び

水お絵描き

バケツに水を入れ、足を濡らし、乾いている地面を踏むと足跡のスタンプができます。そんな風に手も使って地面にお絵描きをすると子どもと楽しみながらも散らからない遊びができます。徐々に暖かくなってきたこの季節にぜひどうですか？



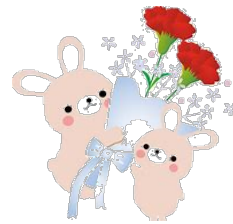
ヒヤリハット報告

○西明石園

- ・ 1歳児の子がハサミを触っていて危険だった。
→子供の手が届く場所にハサミを置き作業していた事が原因だったため、
危険な物は子どもが触れられる場所には置かないようにする。
- ・ 4歳児が、気に入らない事があると癇癢を起こしサークルや本棚の上に登るなどの危険な行動をする。
→何が嫌だったか気持ちを聞いて共感し、落ち着けるような関りをする。
また、危険な行動は怪我や事故に繋がるという事も丁寧に伝えておく。

○明石伊川谷園

- ・ 新入園児（2歳児）がパーテーションに登ろうとする。
→パーテーションは登らないと繰り返し伝える。
- ・ 2歳児がお友達を押したり引っ張ったりする。
→それはしてはいけない事だと繰り返し伝える。



○西宮園

- ・ 散歩中に保育者と手を繋いでいた時にとっさに繋いでいた手を離そうとした。
→日頃から保育者間で情報共有を行い、
どの子であっても行動を予測できるようにしておく。
- ・ キッチン辺りの棚の角によちよち歩きの子ども達が打ってしまいそうで危ない。
→クッションシート等を貼り、安全を徹底する。

○川西能勢口駅前園

- ・ 給食を食べている時に園児が椅子を後ろに倒すように動かしていた。
その時に椅子で自分の足の親指を踏んでしまった。
- ・ おもちゃの取り合いで肩に噛みつきがあった。
- ・ 公園から帰るときに1歳児をカートに乗せようとしたら古い錆びた釘を持っていた。
- ・ ブロックの箱を持って立ち上がろうとしたときに箱が当たって口を切ってしまった。

○西明石駅前園

- ・ 1歳児女児が園外保育で行った公園にあるジャングルジムで、
上半身を折りたたむようにして寄りかかっていた所顔面から転落した。
→唇や額をすりむいた物の大きなけがはなかった。
職員が傍についていたが間に合わなかったので、
年齢にそぐわない遊具からは遠ざけておくよう配慮数する必要がある。

○道場南口園

- ・お迎えに来ていた保護者の方とその日の様子などをお伝えしていた時、園児が玄関ドアを開け出て行ってしまった。
→お迎えの集中する時間ではあるが、必ずドアは閉めるようにする。
保護者の方にも、注意を促し協力していただく。
- ・そら組さんのトイレの時間、トイレの順番待ちをしている園児がいてトイレのドアを動かして遊んでいた。
一人の園児の指が蝶つがいの近くにあって危うく詰めそうになった。
→トイレのスペースが広がった為、中で待ってしまっていたので、必ず外で待つようにし、トイレトレーニング中の時は必ず保育士が中で見届ける。
→蝶つがいの所にカバーをつける。

○宝塚南口園

- ・遊んでいたおもちゃを取られそうになり、手が出てしまい相手の傷に引っかき傷ができた。
- ・二人の園児が抱き合って遊んでいた所、バランスを崩しこけてしまった。
下になった子が少し頭をぶつけた。
- ・カーテンの中で遊んでいた子がガラスでおでこをぶつけた。
- ・慣らし保育中、園児の受け入れの9時に出勤している先生が3人のシフトだった。
泣いている子どもに目が行き届かなく大変だった。

○西宮えびす園

- ・2歳児同士の玩具の取り合いで、噛みつこうとする姿を何回か見た。
→貸して・いいよのやり取りを保育者と一緒に繰り返し行う。
- ・ベルトを着けていても、椅子から立ち上がる1歳児がいる。
→職員同士の周囲の声掛けにより、目を離さないようにする。



○西明石第2駅前園

- ・サークルに子どもがもたれた時にドアが開いてしまった。
→ロックされている事をこまめに確認しドアの側には保育者が付いておくようにする。
- ・電車のおもちゃで転んで左足のスネをぶつけた。
→座って遊ぶように子どもに言葉かけをする。

○神戸枝吉園

- ・滑り台からこけて、鼻から血が出てしまった。
→歩くのが不安定な子には側につく必要がある。
- ・走り回っていたわけではないが、園児同士がぶつかり唇を切った。
→ぶつからないように保育者が周りの状況にも気を付けるようにしていきたい。
- ・椅子に立つ子がいて危なかった。
→転倒する恐れがあるので気を付ける。

○さんだ南が丘園

- ・0歳児の子が付箋を口に入れてしまった。
- ・0歳児の子が椅子から滑りそうになった。
- ・ウッドデッキから小さな釘が出ていた。